

お西さん

2003

9-10



本願寺江差別院

このたび江差別院の輪番を兼任することとなりました。かつて北海道は札幌別院に、数年前には帯広別院にも勤務させていただきました。唯々感動しますことは、果てしなく広がる大地、雄大な山脈、神秘的な湖、太古の姿を残す湿原など自然の豊かさです。

そして北は利尻島、東は根室、南は奥尻島までお寺があつて、ご門徒の皆様が居て下さるといふことです。しかし、全道全域にご法義が広まるには想像に絶するご苦勞があつてのことと伺えます。聳え立つ江差別院の本堂も一朝一夕に建立されたものではなく、一宗一派制を布く松前藩の弾圧の中、遠く沖に出て船の中で聴聞された「船底説教」など、筆舌に尽くせないご苦勞と、念仏の道場を熱望する人々の願いが結実したものです。この本堂の用材も遠く滋賀県から千石船で運ばれてきたものだそうです。

北海道以外にも山形の酒田では、近江の商人が海が荒れて船の出ない日に、旅籠でご法義を語られたことがご縁でお寺が出来たとのこと。また千葉県の房総半島には紀州和歌山の「みかん船」がご法義を運んだものとお聞きます。このように様々な人々のご苦勞の上に、ご法義が伝えられてきましたこと改めて思いますと感無量のものがあります。

輪番 吉川孝臣

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

**報恩講のため10月11日(土)~17日(金)まで
月忌参りはお休みさせていただきます。ぜひ、ご本堂にお参り下さい。**

よつごそ函館へ

布教使さん紹介



九月十二日(金)～十六日(火)

山陰教区千須賀組浄福寺

小玉 教雄氏

このたび、初めてのご縁をいただく小玉でございます。北海道には、大学時代と昨年の常例布教と合せて三回目の訪問となります。

さて、国の内外の状況を考えますとき、今はまさに阿弥陀経に説かれている「五濁」の時代であり、その濁りが色濃くなっていく様が見えます。しかも、その濁りは他ならぬ私達が造り出しているところに悲しい現実があるように思われます。

人が造りつつある濁りの時代を、人の力で超えていくことは出来ません。それは、

氷を溶かすのに氷を持ってすることと同じだからであります。濁りの根底に煩惱が横たわっていることを思いますが、真実の智慧を仰いでいくほか、道はないように思われます。

その智慧から慈悲が、さらに慈悲が名号となって現れているさまを、妙好人の浅原才一は「目にみえぬ慈悲が言葉にあられて、南無阿弥陀仏と声でしられる」と詠まれました。



「正信偈」の

おはなし(2)

正信偈は朝夕のおつとめ、お寺でのご法要、特に報恩講でおつとめします。報恩講は宗祖親鸞聖人のご命日をご縁として、その恩徳をたたえ報恩の誓いを新たにす大切なご法要で、本来ご門徒の各ご家庭で家族揃っておつとめするものです。

さて、前項でも述べましたが、この正信偈は六十行百二十句で「依経段」と「依釈段」とに分けられています。

さらに詳しくいえば依経段は四十四句で、この依経段を「帰敬偈」と「二尊を讃える偈」とに分けてみます。帰敬偈は「帰命無量寿如来、南無不可思議光」の二句

から成り、聖人が如来に全てをまかせ帰依されていることを告白されたものです。

次の「二尊を讃える偈」の二尊とは阿弥陀仏とお釈迦さまのことで、「法蔵菩薩因位時」から「必至滅度願成就」までが、阿弥陀仏の心を十八句で讃えられたものです。

それから「如来所以興出世」から「難中之難無過斯」までは、お釈迦さまの教えを讃えられた二十四句です。

「依経段」の経とは、浄土真宗の根本經典である「浄土三部経」のことで、「大無量寿経(大経)・観無量寿経(観経)・阿弥陀経(小経)」の中で、もっとも大切とされる「大無量寿経」に基づいて説かれたものです。

雲の峰 子の墨痕の いきいきと

末広町 木村 栄子さん

沙羅双樹 咲くや親鸞 像の前

東川町 山口 昭平氏

ちょっとひといき

ご門徒さんから頂いた作品を、紹介させて頂くコーナーです。

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。採用された方には、記念品を贈呈致します。

あて先 函館市東川町十二の十一本願寺函館別院内お西さん担当係迄

秋季彼岸会

日時

九月二十二日(日)

午後二時三十分より

台町彼岸会

九月二十四日(水)

午後二時三十分より

東川町 本院本堂にて

講師

福井教区 若狭組 妙覚寺

南谷 喜雄氏

●本院納骨堂及び台町墓地におきまして
二十二日(月)～二十四日(水)までおつとめを
致します。

●二十三日(火)は本院にてラムネとおだんごを
用意致しますのでどうぞご利用下さい。

●秋のお彼岸は、お花の販売は致しておりません。

秋季彼岸会 布教使さん紹介

九月二十二日(月)～二十四日(水)



福井教区 若狭組 妙覚寺
南谷 喜雄氏

『ただ念仏のみぞまこと』

「煩惱具足の凡夫・火宅無常の世界は……ただ念仏のみぞまことにておはします」

(歎異抄)

現代は情報の時代、国際化の時代と言われています。その通り、世界の出来事は瞬時に私達に伝えられ判断材料となつていきます。確かにカメラはその姿を映し出しています。しかし、撮影現場だけでは全てではありませんし、編集された報道は必ずしも真実ではありません。まして心情を正しく伝えることなど不可能です。

そこに人間の限界・煩惱があります。「ただ念仏のみぞまこと」がよみがえってきま

す。不変の依り所は念仏です。北海道開教の第一歩であつた函館別院にご縁をいただき

ました福井県の南谷です。皆様方とともに法縁を聞かせていただきたいと思つて

います。

浄土真宗の御教えは世界に広がっています。阿彌陀様の御本願が、人間の愚かさを気付かせようとする喚び声となつているからです。現代は豊かさを錯覚している時代とも言えます。真実の御教えに会い、目覚めさせていただくことが、豊かさに生きる大道といたしております。

御門徒さん紹介



◆芸術作品◆

今回ご紹介させて
頂く御門徒さんは、
上湯川町にお住まい
の嶋田三守さんです。
嶋田さんの家へお

参りさせて頂いた時、
玄関を開けますとま
ず目に入ってくるの
がかわいらしく、ま
た季節感たっぷりの
手作りの置き物です。
細部まで手のこんだ
作品で、すべて手作り
だということでした。
「ごい」の一言でした。
いろいろとお話を



伺ってみると更に驚
きの連続でした。す
べての作品に使われ
ている材料が日常生
活の中で簡単に手に
入る物なのです。た
とえば、普段なら捨
ててしまふみかんの
皮やピーナツの殻、
ねこじゃらしなどを
べて自然の物で作ら
れているのです。
これから、どんな
材料でどんな作品が
できるのか「ファン
としてとても楽しみ
です。 西光寺

宗祖親鸞聖人報恩講

今年も報恩講をお迎えする季節となりました。

「お西さん」でも、この季節になりますと毎年ご案内させていたいただいておりまして、「報恩講」が、私たち真宗門徒にとってどのような意味を持つ法要なのかはよくご存知のことと思えます。一年間にお勤まりになるご法要のうちで、どの真宗寺院でも一番盛大に営まれます。

本願寺第三世宗主、覚如上人が宗祖親鸞聖人の三十三回忌のご法要を厳修されるに当たり、「報恩講式」を著して、私たちに阿弥陀如来様のお念仏のみ教え、お救いを説いて下さった

親鸞聖人さまの「ご恩に報いる法要」としてお勤めなさったのがはじまりです。西別院でも「雅楽」を奏で、いろいろな「作法」を用いてお勤めをし、親鸞聖人さまが教えて下さった、お念仏のお話をお聞かせいただきます。そして「お斎(おとき)」と呼ばれるお料理をいただきます。皆で親鸞さまのお徳を偲びます。

私は、幼いころから何故か「報恩講」の意味もよく解っていないのに、とにかく報恩講さんが大好きでした。たくさんの方がお寺に集まり同じ方に向けて手を合わせ同じ方に向けてお話を聞き、みんな

で食べる精進料理(お斎)が、堪らなく大好きでした。私の自坊は田舎の小さなお寺ですが、ご門徒のおばちゃんたちのつくる料理は、今でも胸を張って自慢できます。西別院でも婦人会の方々がお参りくださった方のために、腕に力をつけてお斎をつくってくださいませ。

このお斎もまた、堪らなく美味しんです。みなさん、是非是非、報恩講さんにいらしてください。

皆で親鸞さまのお話を聞き、美味しいお斎をいただいて、報恩講さんをお迎えしましょう!

吉村

日時

十月十一日(日)午後二時三十分より……台町報恩講

十月十三日(月)～十六日(木)午後二時三十分より

東川町 本院本堂にて

講師

福井教区 龍川組 了西寺 竜尾 實法氏

ふれ愛高とぞ

深堀町の野口さんのお宅に先日お参りにお伺いさせていだいたとき、テーブルの上に梅酒を漬けてある容器が置いてあり、お話を聞かせていただくのと、家の庭に梅の木があり毎年実をつけてくれるので、梅干や梅酒をつくるのですよと、今年は気候のせいもあって腐って落ちるものもあり、梅酒にしたとのことでした。又、梅干はすこく手間暇かけてつくられるのにはビックリしました。「一粒一粒二週間ほど日干しにしてそのあと夜干してカラッカラになった後、瓶に入れて三年ほどしたら梅から汁が出てきて、ちよう

どいい具合になるんです。けれど私が漬けたのは辛いだけでおいしくないんですと言われていました。が、毎年子供さんたちが、すっかりおいしくなった所を持って帰るんですよ。」はにかみながら話してくださいました。今お金を出せば何でも揃う時代、しかし世界に一つしかないお袋の味、ましてや子ども頃のいつも食べていた母の味、いっぱい、いっぱい心のこもった味、忘れかけていた親の有り難さを思い起こさせていただきました。

神田



教えて! お墓参り

A

「南無阿弥陀仏」です。

お墓も個性的になった現在、形だけでなく彫られる文字も様々になりました。それでもお墓の正面に一番大きく彫る文字は「〇〇家之墓」が正しいと思われがちです。しかし、私たち「もんと」は、まず何より、「南無阿弥陀仏」と彫るのが正式です。これは、みなさんがお仏壇の真ん中に阿弥陀様の像や掛軸を置くのと同じ意味になります。つまり、お墓にお参りして亡き方を偲ぶことの意味をはっきりさせるためなのです。

お墓参りとは、亡き人のためではなく、この私

Q お墓の正面に字を彫ろうと思うのですが、どんな言葉がふさわしいですか？

たちのためにすることです。亡き人が教えてくれたことや残してくれたことを、私たちが受け取りにいくのです。亡き人からご縁を頂いて「南無阿弥陀仏」と表した仏さまに手を合わせ心に向けることで、普段では気づけなかった大事なことを私たちが学ぶのです。このような気持ちでお参りができるように、お墓には「南無阿弥陀仏」と刻んで下さい。

なお、それ以外として、「〇〇家」はもちろん、他にも文字をつけ加えて彫ることに問題はありませんが、その際に私たちの教えと合わない言葉(例えば「永眠」など)を用いたりしないようご注意ください。

今回のお墓の字についても含めて、これからお墓を建てられる、あるいは建て直される時には、まずどうぞ私たちに相談下さい。



当日は朝から大雨。昨年の教訓をふまえ雨対策も万全に準備完了!夕方には提灯に明かりがともされ、いよいよ盆踊り大会のスタートです。和太鼓の勇壮な音で始まり、YOSAKOI「いさり火」の華麗な演技。子供たちのかわいいうか踊り。そして民謡



今年も恒例の「お西さんの盆踊り」が8月9日(土)開催されました。ところが当日は昨年続き、なんと雨!台風が接近しているという悪天候の中、西別院文化会館で行われました。

楽しい時間はあっという間に過ぎて行き、最後は豪華賞品の当たる抽選会。一等賞品は自転車!その他、扇風機、日用品、お米、すいかなど、さまざまな賞品が用意され、大盛り

歌手の歌声の中、老若男女入り混じり盆踊りで盛り上がりしました。お腹が空いたら各教化サークル・幼稚園による屋台の数々。おでんにたこ焼き、焼きそば、焼きとり、フランクフルト、その他いろいろいろいろ盛りだくさん。子供たちにはかき氷、わたがし、ヨーヨーつり、風船、そしてくじ引き。狙いの賞品が当たらずガッカリする子供さんの姿。おいしい料理を片手に生ビールをグイッと、そんなお父さんの姿が印象的でした。



雨の日には雨の日でしか味わえない良さがありません。会館内での盆踊り大会になりましたが、たくさんさんの笑顔に出会うことができました。来年こそは夕焼け空の下、皆さんの笑顔に出会いたいものです。

岸井



おにしさん教化団体だより

青年会だより

先般、八月二日、三日にかけて、当別院において「北海道教区真宗青年の集い」を開催させていただきました。

このたびの集いは函館組が主幹となり、当別院の仏教青年会が中心となって運営させていただきました。北海道各地から五十名ほどの参加がありました。

函館厚生院永楽荘荘長の



三浦稔氏の講演を拝聴し、懇親会のあとは、港まつりに飛び入り参加して、みんなで「いか踊り」を踊って交流を深めました。

当初は成功させることができるか不安もありましたが、おかげさまで無事に終了させて頂くことができました。今回の集いによって仏教青年会の結束力が強くなってきたように思います。今回の集いをきっかけとして、今後の活動をより活発にしていきたいと思っています。

ボーイスカウト

だより

西村

さる、七月二十五日、二十七日まで函館市寅沢町(三森山の麓)にて函館地区のボーイスカウト野営大会が開催されました。別院からはボーイ隊二名、カブ隊八名、ビーバー隊七名が、水道も電気もガスもなく、ましてや携帯電話



も通じない雑木林の中に一本二リットルのペットボトルに飲み水を持参して参加しました。

初日のテント設営では、今までの訓練を思い出しながら一生懸命建てました。食事もあと片付けも水を節約しながら自分たちで頑張りました。

翌日は、それぞれハイキングや水遊びなど思い思いのプログラムに挑みます。子供たちは大自然にいだかれ水の大切さ、自然の大きさを自分

でやる事の大切さを肌で感じていた様です。

夜はキャンプファイヤーを囲みながらスタンツ(寸劇)や歌や踊りなどで楽しみました。又、最終日には流しそめんや水鉄砲製作、木のペンダントなど三森山での楽しい思い出と共にたくさんのおみやげができました。

そして最後が肝心、後片付けは万全に、ゴミは一つも残さず、感謝だけを残し文明の中に戻って来ました。

高倉

てせのつむやき

年末にお花屋さんからシクラメンのはち植えを頂きました。先日、函館新聞の記事で、真夏にシクラメンが咲いて、とてもめずらしいと載っていたのを見つけました。頂いたシクラメンも寺務所で元気に咲いています！季節を勘違いしているのでしょうか？冬はもちろん夏でも花を楽しめて、なんだかうれしくなります！

古明地

来る人



永江 智明

七月八日より函館別院でお世話になっております永江智明です。実家は旭川のとおり町「東川町」です。見た目より若く見られますが二十七歳になります。趣味はインターネット、アウトドアです。大学時代には華道を習いました。函館は一歳から小学五年まで過ごした故郷のひとつです。過ごしやすいい気候で異国情緒あるすてきな街ですよね。新しい生活の中、念仏を喜び、その喜びをひとりでも多くの方と味わうことができればと思います。よろしくお願います。

寄付していただききました。

松風町の「弁慶力餅三晃堂」社長の野路邦英様が、年忌法要を記念として、別院本堂の阿弥陀様と親鸞聖人の所に掛ける夏用の戸帳(とちょう)をご寄付下さいました。

戸帳というのは、宮殿(くうでん)や厨子に掛ける錦織や金欄などで作られた覆いのことです。よく「秘仏の御開帳」ということを聞くことが有りませんが、古くは仏様の前全体を覆っていたようで、まさにこの覆いを開く事によって仏様を拝見し、手を合わせるので



す。私達の宗派では、いつでも仏祖像を拜見できるようと、内側を切り抜いた布、逆U字形になった金欄地の戸帳でお飾りして有りませ。夏用は六月から九月末まで掛けさせていただきます。

また若松町の「六光堂神仏具店」石塚様より、会館二階婦人会室の経卓をご寄付下さいました。傷みが目立つようになつていた経卓に気付いて下さったようです。新しい経卓も大事に使わせていただきます。

ようこそ常例布教へ

◆九月十二日(金)～十六日(火)

山陰教区千須賀組浄福寺 小玉 教雄氏

◆十月は、報恩講のためお休みです。

お悔やみ申し上げます

永代経懇志ありがとうございました

お知らせ

この度、吉川孝臣輪番が江差別院輪番を兼任するにあたり、江差別院常勤職員として石黒堅司参勤が兼任勤務をさせて頂いたことになりました。両別院ご門徒の皆様との交流を計っていきたくと考えております。江差方面にお越しの際は、江差別院へ是非ともご参拝くださいませ。

テレホン法話順番表

- 8月31日(日)～ 9月 6日(土)…吉 川(輪)
- 9月 7日(日)～ 9月13日(土)…神 田(副)
- 9月14日(日)～ 9月20日(土)…脇 坂(副)
- 9月21日(日)～ 9月27日(土)…常例布教使
- 9月28日(日)～10月 4日(土)…彼岸会布教使
- 10月 5日(日)～10月11日(土)…吉 村(参)
- 10月12日(日)～10月18日(土)…高 倉(参)
- 10月19日(日)～10月25日(土)…報恩講布教使
- 10月26日(日)～11月 1日(土)…石 黒(参)

24時間お好きなときにいつでもどうぞ

☎ 0138 27局 2424番

編集後記

別院境内の親鸞聖人像の横、今ちょうど沙羅双樹の花が次々と咲いています。しかし、ポトリと落ちる、白い椿のような花です。まさに無常、お釈迦様が入滅されたのも、この木の元と言われている。

毎月十二～十五日まで常例布教(お説教)があります。祥月の永代経もかねているのですがお勤めが終わるとお話を聞かずに帰ってしまう人も多くいる事がとても残念です。折角、亡き人よりいただいたご縁、どうか大切にしてくださいませ。

学校法人 龍谷幼稚園だより



こどものつぶやき

★いちご狩りの絵を描いていると…
 Mちゃん「先生のことも絵に描いてあげるね!」
 T先生 「ありがとう!でもこれはだれ!?!」
 Mちゃん「うんと、K君だよ!!」
 Nちゃん「MちゃんはいつもK君を絵に入れるよね!!」
 Mちゃん「だって好きなんだも〜ん!!」
 Nちゃん「そんなの知ってるよ!!」
 T先生 「……………」

★保育室にて

T先生が豪快に…
 T先生「はっくしょん!!」
 すると、子供達が集まってきて…
 子供達「よばれてとびでてジャジャジャ〜ン」
 「ご主人様、お呼びですか?」
 「はい、ジャンパーどうぞ!!」
 T先生「え?みんなどーしたの!?!」
 子供達「だって、先生くしゃみしたでしょ!?!」
 「ハクション大魔王だよ!!」
 T先生「あっそっか!!(納得)」
 とってもかわいらしい子供との一コマでした。



★サンサンクラブ(預り保育)の子が職員室に遊びに来て…

Y君「これからおかし食べるんだよ!!」
 R先生「いいなあ〜」
 Y君「そうしたらサンサンにおいでよ」
 R先生「わかった、Y君の分けてね!」
 Y君(少しあせりながら)「いや…Yの分のおかし見せてあげるよ」
 R先生「え〜見せるだけ〜?」
 Y君「う〜ん、じゃー触らせてあげるよ」
 R先生「大爆笑」



預かり保育 ご案内



- お仕事をいっているお母さんのために。
- 用事でしばらくみて欲しい人のために。
- 幼稚園の保育がすんだあと夕方6時30分までお預かりします。

- ★対象 龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- ★担当 幼稚園の先生
- ★内容 保育終了後毎日/幼稚園振替日/夏・冬休み
- ★保育料 園までお問い合わせ下さい。

強く・明るく・優しさのある子を育てます。

学校法人 龍谷学園

龍谷幼稚園

★外国人の先生と★
ゲームや歌で
英語教室

★専門の指導員と★
スイミング
体育教室

いつでも見学自由です。
 お気軽にお電話下さい
 040-0042 函館市東川町12-24
 ☎23-0274

